

北海道PCB廃棄物処理事業 監視円卓会議だより

平成19年3月
第5号

日本環境安全事業(株)(JESCO)が、室蘭市仲町で行う北海道PCB廃棄物の処理事業について、事業が安全、確実かつ適正に行われるよう、北海道と室蘭市では、処理施設の整備や操業、処理事業における情報公開の監視などを行う『北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議』を設置しております。

今回は、平成18年12月20日開催の第5回監視円卓会議の内容を中心にお知らせするとともに、本年10月の操業開始に向けて着々と進む処理施設建設工事の進捗状況や事業開始に向けた取組みなどもお知らせします。

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議(第5回)について

平成18年12月20日(水)午後2時より、平成19年秋を予定している本格稼働からPCB処理の情報発信拠点となるPCB処理情報センターにおいて、第5回監視円卓会議を開催しました。監視円卓会議には、委員12名のほか、近隣市の登別市と伊達市、オブザーバーの環境省、JESCO、事務局(北海道・室蘭市)などから30名が出席し、先行する北九州事業の視察結果、処理施設の受入基準、収集運搬及び進捗状況などの説明、それらに関する意見交換が行われました。

【会議の概要】

1 第4回監視円卓会議議事録について

第4回監視円卓会議(8/3開催)の議事録が承認されました。

2 北九州事業視察等の結果について

10月に実施されました円卓会議委員による北九州事業の視察及び地元監視委員会との意見交換会についての報告が行われ、先行事業の経験をいかに北海道事業に生かしていくかについて話し合われました。

3 環境モニタリングについて

前回の円卓会議でご意見をいただいていた環境モニタリング地点の増設への対応やこれまでの測定結果について説明が行われました。

4 PCB廃棄物の収集運搬について

処理施設におけるPCB廃棄物の受入基準や受入計画、受入の許可要件を定めた入門許可要綱、廃棄物処理法に係る収集運搬業の許可との関連などについて、説明が行われました。

5 北海道事業の進捗状況について

処理施設建設工事の進捗状況や、教育訓練の実施状況などのほか、他事業の事故防止対策等について、JESCOから説明がありました。





(円卓会議委員による北九州事業の視察)

主な議事の内容

監視円卓会議委員による北九州事業視察等の結果について

円卓会議委員が実施した国内で最初に広域処理施設として稼動した北九州事業所視察（10/30）及び北九州市の監視委員会との意見交換（10/31）について報告がありました。

	北九州事業所	北海道事業所
施設名		
事業対象区域	第1期～北九州市内（第2期～九州等17県）	1道東北等15県
液処理能力	0.5（トン・PCB/日）[1期]	1.8（トン・PCB/日）
前処理能力	トランス1.0（台/日）、コンデンサ4（台/日）	トランス1.4（台/日）、コンデンサ28（台/日）
試運転開始	平成16年6月	平成19年3月（予定）
処理開始	平成16年12月	平成19年10月（予定）
処理物	トランス、コンデンサ	トランス、コンデンサ、その他
敷地面積	53,997 m ² （2期工事含む）	40,000 m ²

視察参加者

委員4名（西畑委員、藤当委員、鈴木委員、成澤委員）のほか、北海道、室蘭市、JESCOが同行しました。

視察の感想や意見

北海道事業は最後に操業するので、他事業の経験を有効に活用することが重要である。

設計と実際が違っても致命的な結果に至らないよう努力されている。

小さな改善等の継続が住民の信頼や操業の安定性に繋がっている。

処理や不具合の状況を市民に広く情報提供していくことが大切である。

なぜ北九州市がやるのかという市民の疑問も、安全に処理を行うことで、信頼を積み重ねることによって解消されている。



北九州市監視委員会との意見交換会

環境モニタリングについて

【施設周辺の状況】

PCB及びダイオキシン類・・・全て環境基準等を下回るものとなっています。

ベンゼン・・・一部高い濃度が認められましたが環境基準(年平均値)を下回る見通しです。

【大気測定点の増設】

平成18年8月の円卓会議で要望のあった測定点の増設について、次の2ヶ所を増設することとなりました。

祝津風力発電施設近傍、PCB処理情報センター（ともに年4回PCBとダイオキシンを測定）

PCB廃棄物の収集運搬について

PCB廃棄物処理施設に搬入する際に遵守すべき基準である受入基準と処理施設への受入計画が示されました。

基準等	主な内容
受入基準	搬入者 ... JESCOが入門を許可した特別管理産業廃棄物収集運搬業者、保管事業者 受入対象物 ... 10kg以上の高圧トランス、高圧コンデンサ及びこれらと類似した電気機器など 安全の確保 ... 従事者の教育・訓練、漏れ防止型金属容器等による運搬、GPSシステムの完備 事故等による第三者への損害を賠償する保険への加入（3億円を下限とする） 連携者 ... 連携して運ぶ者に対しても、受入基準を遵守するよう搬入者に義務付け 入門許可要綱... 搬入者の入門許可に係る必要な基準を定めるもの（許可要件、手順等）
受入計画	操業開始時期...平成19年10月（予定） 処理台数 ... 大型トランス～2台/5日、小型トランス～1台/日、コンデンサ～28台/日など 処理量(H19年度) ... 大型トランス～24台、小型トランス～54台、コンデンサ～1,548台など

委員からの主な質問と回答

北九州事業視察等の結果について

(質問) 委員

北九州事業において発生する不具合とは何か。

(回答) J E S C O

想定の図面と違っている場合など、初めて見る機械もあり、油漏れとか手間取ることもあるが、きちんと対応し、本社にも報告することとしている。

本社ではデータベース化して、各事業所に指示し、その積み重ねにより改善している。

(意見) 委員

解体する機器情報のデータは公開し、全部情報収集してデータベース化することが重要だと思われる。

(委員長)

処理作業における「ヒヤリやハット」といった事例集を公開することも大事である。

(質問) 委員

北九州の中央監視室は何人体制ですか。また、室蘭の場合は何人体制ですか。

(回答) J E S C O

北九州の場合もかなりの数がいるが、室蘭は1班4名の4班で計16名体制とし、3交代で勤務します。

環境モニタリングについて

(説明) 事務局

環境モニタリング地点の増設という意見がありましたので、祝津風力発電所付近と処理情報センター付近の2ヶ所を追加することとします。

(質問) 委員

施設の東側の弥生地区も検討していただけないか。

さらに1地点増やせないか。

(委員長)

環境影響調査に基づいて、最も濃度が高くなる場所を設定したという道の処理計画委員会の判断だと思います。

(回答) 事務局

予算の制約から2地点とし、将来の課題としたい。

(質問) 委員

風の流れや人口密集状態を考えてきちんと観測するのも大事な観点ではないか。

(委員長)

今回追加した地点も含めれば、科学的に確かなモニタリングになると思いますが、市民の気持ちも考えて、事務局で検討していただきたいと思います。

P C B 廃棄物の収集運搬について

(質問) 委員

新聞にフェリーによる輸送を認めないという記事が出ていたが、もし事故などでフェリーが使用できなくなった場合に、代替の輸送手段をどうするのか。

(説明) 事務局

フェリーによる運搬の場合は、食品類と同一の船倉や区画には積載してはならないという規定があり、これをクリアできれば運搬は可能です。

(委員長)

フェリーの運搬が難しいと新聞に書かれると、フェリー運搬はできないと読む人もいるので、説明は丁寧に行うよう注意してください。

(質問) 委員

搬入者とは誰で、許可申請をどこにするのか。

(回答) J E S C O

搬入者は室蘭の施設に運ぶ者であり、収集運搬業の許可は、荷物を積む所と降ろす所の都道府県庁又は政令市に、また受入基準に係る入門許可は、J E S C O に、それぞれ申請することが必要です。

(質問) 委員

収集運搬従事者講習は担当管理者だけが受講すればよいか。

(回答) 事務局

従事者全員の受講を確認してから許可します。

北海道事業の進捗状況について

(質問) 委員

中央制御室で各エリアの圧力を監視するのか。活性炭の効果はどれくらい持つのか。

(回答) J E S C O

必要なところは全部監視する。活性炭は、最終的な安全のガードとして考えており、1~2年で交換する。

(質問) 委員

P C B が付着したウェスや吸着剤などはどうするのか。また、作業従事者の血液検査の年1回の根拠は？

(回答) J E S C O

処理作業に使用したマスク、手袋、作業服は専用容器に当分の間は保管いたします。血液検査の回数は、当社の作業安全に関する委員会で示されたものです。



北海道事業の進捗状況について（現状と経過）

PCB処理施設の建設工事状況及びについて

建設工事はほぼ終了し、2月23日から施設への受電を行い、3月22日より試運転を開始しました。現在機器調整が進められ、10月からの本格操業に向けてスケジュール通り進められています。運転会社は111名体制で施設の管理・運転業務を行い、教育訓練についても、基本設計や運転操作を理解した後、先行する北九州事業所や豊田事業所での操業立会なども行い、試運転時の実地訓練に備えることとします。現在の処理施設の工事進捗率は、建設工事97%、プラント工事73%、屋外工事60%（2月末時点）

北海道PCB廃棄物処理事業に係る広域協議会(第8回)の開催について

平成18年11月21日には、室蘭市において、広域処理体制について検討する広域協議会が開催され、北海道及び15県、室蘭市が出席し、処理施設における受入基準や受入計画、収集運搬実務要領などについての協議を行いました。また、翌日に15県の担当者は室蘭市内の環境関連企業を視察しました。



広域協議会と環境関連企業視察（写真：新日本石油㈱）

PCB処理事業に関する説明会及び収集運搬従事者講習会の開催について

PCB廃棄物処理に関する説明会（12/15,12/18）

PCB廃棄物の保管事業者及び収集運搬業者を対象に、北海道と日本環境安全事業㈱による説明会が函館市と室蘭市で開催され、収集運搬業の許可申請手続きや受入基準等に関する説明が行われました。

収集運搬従事者講習会（1/24）

PCB廃棄物の収集又は運搬の業務に直接従事する方を対象にした収集運搬従事者講習会が室蘭市で開催され、約150人が出席しました。



収集運搬従事者講習会(1/24)

事業日程について(当面の予定)

H19/ 5月～7月 非PCB廃棄物による試運転
8月～9月 PCB廃棄物による試運転
10月～ 操業開始（H19年度は胆振支庁管内分を中心に処理）

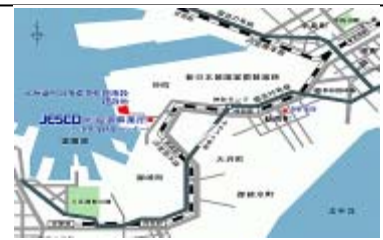
PCB廃棄物処理事業に関するお問合せ

日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

〒051-0001 室蘭市御崎町1丁目9番地8 (PCB処理情報センター内)

TEL：0143-22-3111 FAX：0143-22-3001

日本環境安全事業㈱ホームページ <http://www.jesconet.co.jp/>



PCB廃棄物処理事業監視円卓会議に関するお問合せ

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL：011-231-4111(24-312) FAX：011-232-4970

E-mail：kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kseikatu/ks-khbts/index.html>

室蘭市企画財政部企画課（環境産業推進）

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

TEL：0143-25-2704 FAX：0143-24-7601

E-mail：kikaku-ei@city.muroran.hokkaido.jp

<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/main/index.php>



「円卓会議だより」や円卓会議の会議資料は、北海道と室蘭市のホームページでご覧いただけます。

また、この「円卓会議だより」は、室蘭市の各サービスセンター（中央・中島・東）でも配布しています。